

法人（事業所）理念		光あるこどもたちの未来を切り開く			
支援方針		3つの療育 ・脳育・・・脳を刺激する感覚統合療法 ・知育・・・「考える力」を養い学習能力の向上 ・徳育・・・コミュニケーション活動を通じた日常生活能力の向上			
営業時間		10 時 0 分から 19 時 0 分まで		送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・心身の健康状態の把握：毎日の体温測定 ・リハビリテーションの実施：姿勢維持の訓練 ・構造化による生活環境：タイムプログラムの活用 ・健康の増進：運動・ストレッチ・集団や個別での運動プログラム（跳び箱等） ・基本的生活スキルの習得：買い物体験や園外活動（ライフスキルトレーニング） ・自立支援と日常生活充実のための活動：挨拶、基本的日常動作（食事、更衣=指先訓練：ボタン、ファスナー）			
	運動・感覚	・姿勢と運動・動作の向上：SAQ、集団遊び ・身体移動の能力の向上：レクリエーション活動（サッカー、ドッチボール等） ・感覚補助及び代行手段の活用：カラーバールーバ・イヤーマフ等の活用 ・姿勢と運動・動作の補助的手段の活用：音楽を使ったダンス ・保有する感覚の総合的な活用：体操・リズム等・園外（公園の遊具） ・感覚の特性：特性への配慮、遊具や運動での感覚訓練			
	認知・行動	・感覚や認知の活用：パズル、玩具、五感・バランスを使った遊び ・認知や行動への手がかりとなる概念の形成：ブロック遊び、プログラムの掲示 ・認知への偏りへの対応：適切な行動の形成、認知の偏りへの配慮（ルールのある遊び） ・知覚から行動への認知過程の発達：製作（粘土、スライム等）、ビジョントレーニング、水遊び ・数量・大小・色などの習慣：視知覚（アボロ・タングラム等）・玩具遊び・学習プリント			
	言語コミュニケーション	・言語の活用と形成：音読、漫画本、会話コミュニケーション ・指差し・身振り・サイン等の活用：物と言葉の一致、気持ちの表出 ・非言語コミュニケーションの活用：指差し、身振り ・受容言語と表出言語支援：気持ちの代弁、個別対応 等 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得：SST、集団療育でのコミュニケーションの向上 ・読み書き能力向上のための支援：教材による読み書き・言葉に特性のある児への配慮：コミュニケーション、選択、言語活動			
	人間関係社会性	・アタッチメントの形成：スキンシップ遊び 等 ・感覚運動遊びから象徴遊びへの支援：ごっこ遊び、レクリエーション ・自己理解とコントロールのための支援：映画鑑賞、集団活動への参加 ・模倣行動への支援：ビジョントレーニング、ごっこ遊び 等 ・一人遊びから共同遊びへの支援：鬼ごっこ等のルールのある遊び ・集団参加への支援：地域イベントへの参加、苦手意識の軽減、分かりやすいルールの説明			
家族支援		・子どもの発達状況や特性に合わせた相談援助 ・子育ての困りごとへの相談援助、情報提供 ・保護者同士の交流の機会提供		移行支援	・インクルージョンを推進 ・将来を見据えた目標や支援内容設定 ・併用利用先や学校等との情報共有や支援のすり合わせ ・相談援助や情報提供
地域支援・地域連携		・行事や職場体験の受け入れ等地域住民との交流 ・相談事業所、福祉サービス事業所との支援の連携 ・併用事業所や学校との情報連携や調整、支援方法や環境調整の相談援助		職員の質の向上	・キャリアアップ研修、専門研修、課題別研修への派遣 ・虐待防止・身体拘束の研修への派遣や内部研修の実施 ・法人・事業所の運営に関わる資格取得への派遣
主な行事等		・季節や地域イベントなどに合わせた行事の実施。（娯楽施設体験・水遊び・防災訓練・ハロウィンパーティー・クリスマス会・初詣・遠足等）			